

3月8日は国際女性デー

～International Women's Day～



1904年アメリカで婦人参政権を求めたデモが起源になっています。
国連によって1975年に女性の権利を守り、ジェンダー平等の実現を目指すために制定されました。
「女性の生き方を考える日」として男女共にジェンダー平等について考えましょう。

誰もが性別（ジェンダー）にとらわれることなく、
自分の可能性に気付き、「自分らしく生きられる」社会をめざして

SDGs（持続可能な開発目標）

2030年までに達成すべき人類
共通の重要な17の目標

「目標5：ジェンダー平等を実現しよう」

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と
女児のエンパワーメントを図る

5 ジェンダー平等を
実現しよう



女性と女児に対するあらゆる差別をなくし、
社会における女性の活躍推進が目的

- ・社会的に弱い立場になりやすい女性や女児に
対する差別や暴力を止めること。
- ・女性がさまざまなレベルの意思決定に参加すること。
- ・女性がリーダーシップを執る権利をもつこと。

● ジェンダーとは？

「男らしい」「女らしい」という社会的なイメージや、「家事は女性がやるもの」といった社会的な役割分担のこと

● 女性のエンパワーメントとは？

女性が個人としても社会集団としても、
意思決定過程に参画し、自律的な力を
つけて発揮すること

ジェンダー平等の実現のために

自分の事を知る・大切にする

… 行動や慣習の中に根強く残る固定的な性別役割分担意識に
気付きましょう。

自分ができることを「考える」

… 「男は仕事・女は家庭」という固定観念にとらわれず、
男女が仕事と育児・介護などの家庭生活を両立できる
よう考え方、実行しましょう。

自分ができることを「実行する」



家事・育児は女性だけが
しないといけないの？

意思決定の場になぜ女性
が少ないの？



男性も女性も一緒に家事や育児を楽しみましょう！

詳しくは

男女参画課 ☎0954-23-9141